

2023年7月19日

関係各位

デジタルラボ研究会(仮称)の発足・会員募集について

一般社団法人日本ファインセラミックス協会
専務理事 矢野友三郎
一般社団法人日本分析機器工業会(予定)
専務理事 松浦 義和

実験室に大きな変革が起きています。機械学習とロボットが、「自動的・自律的に」実験を進めることが可能になってきました。この動きは、データを活用した研究開発の進め方(データ駆動科学)を推し進めるものです。

この変革はデータ収集の自動化や機器の標準化と連動し、研究者の働き方や研究開発の進め方に大きな変化をもたらすのは確実です。その現状と将来展望について議論し、我が国がこの動きをいかにして先導するのかについて考えます。特に、協調領域と競争領域を切り分け、皆で協調領域の研究開発に取り組み、研究力と産業競争力の基盤を底上げすることが重要です。人材育成についても熱く議論し、実際に進めます。



1. 研究会の内容

- 2023年9月から活動開始
- 開催頻度は、年3~5回程度。期間は1年間(延長あり)
- 世界動向の状況報告
- 国内外の講師によるセミナー及び勉強会、見学会
- 国内外関係機関との連携

2. 研究会の形式

- 研究会は、ハイブリッド会議
- 見学会は、対面参加

3. 研究会の参加者

(対象企業)

固体や粉体材料を扱うデジタルラボの振興を図っていくため、関心をもつ企業から幅広く募集する。

研究会への出席者は、企業単位として1社複数名参加も可能とする。

(会費)

- ・10万円/年(ただし、未会員は20万円)
会費は、文献調査、翻訳、講師謝金、会議費、交通費等に充当。

(研究会の構成)

- ・委員長:一杉太郎 東京大学 大学院理学系研究科 化学専攻 教授
東京工業大学 物質理工学院 特任教授
- ・幹事会:委員から選出
- ・委員:参加企業(複数出席可)及び大学・国研の学識経験者
- ・事務局:富田成明 日本ファインセラミックス協会

4. 研究会の日程(予定)

2023年07月: 会員応募開始

2023年09月: 研究会発足

(当面の日程)

2023年09月29日午後 第1回研究会 東工大すずかけ台キャンパス

- ・発足式
- ・一杉研究室見学会
- ・粉体原料系デジタルラボ開発の現状(30分)
東京大学/東京工業大学 一杉太郎教授
- ・今後の研究会の進め方(意見交換)
- ・懇親会(キャンパス内施設)

2023年12月上旬 第2回委員会の開催

- ・世界動向について
- ・企業講演(製薬、化学、海外企業等)
- ・意見交換会

2024年03月上旬 第3回委員会の開催

- ・世界動向について
- ・アカデミア講演

※各委員の要望に応じて、セミナー、見学会、
市場調査、海外調査等の機会を設け柔軟に対応。

5. 申し込み

以下からお願いします

<https://forms.office.com/r/0Skb6nEBUQ>



締め切り:9月末日

以上